

私は、市長に就任以来、議員各位をはじめ、市民の皆さまからのご理解とご支援、ご協力のもと、ふるさと真岡市が将来にわたり発展していくため、若い世代が希望を持って「真岡に住みたい、働きたい、子育てしたい」と思い、そして、楽しさを実感できる、『だれもが、わくわくするまち』の実現を目指し、市政運営を進めてきました。

令和2年度は、新たなまちづくりの指針となる「真岡市総合計画2020・2024」の着実な推進を図るとともに、「第2期真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の展開による人口減少問題に取り組んでまいります。

厳しい財政状況ではありますが、事業評価や施策評価の結果、議会各会派からの建議要望、さらに、市民の皆さまからの意見の反映に努めながら、予算編成をいたしました。



真岡市長  
石坂真一

施政方針要旨

令和2年度 当初予算

352億5千万円



令和2年第1回市議会定例会で決定した、真岡市の令和2年度当初予算の概要と主要事業・新規事業についてお知らせします。

一般会計	352億5千万円
特別会計	158億2,438万円
水道事業会計	23億7,711万円
下水道事業会計	38億7,281万円

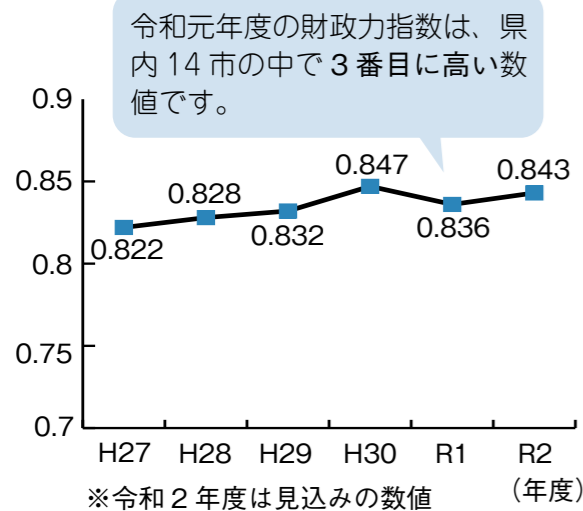
※表示単位未満は四捨五入しています。

一般会計当初予算

財政力指数の推移

※財政力指数

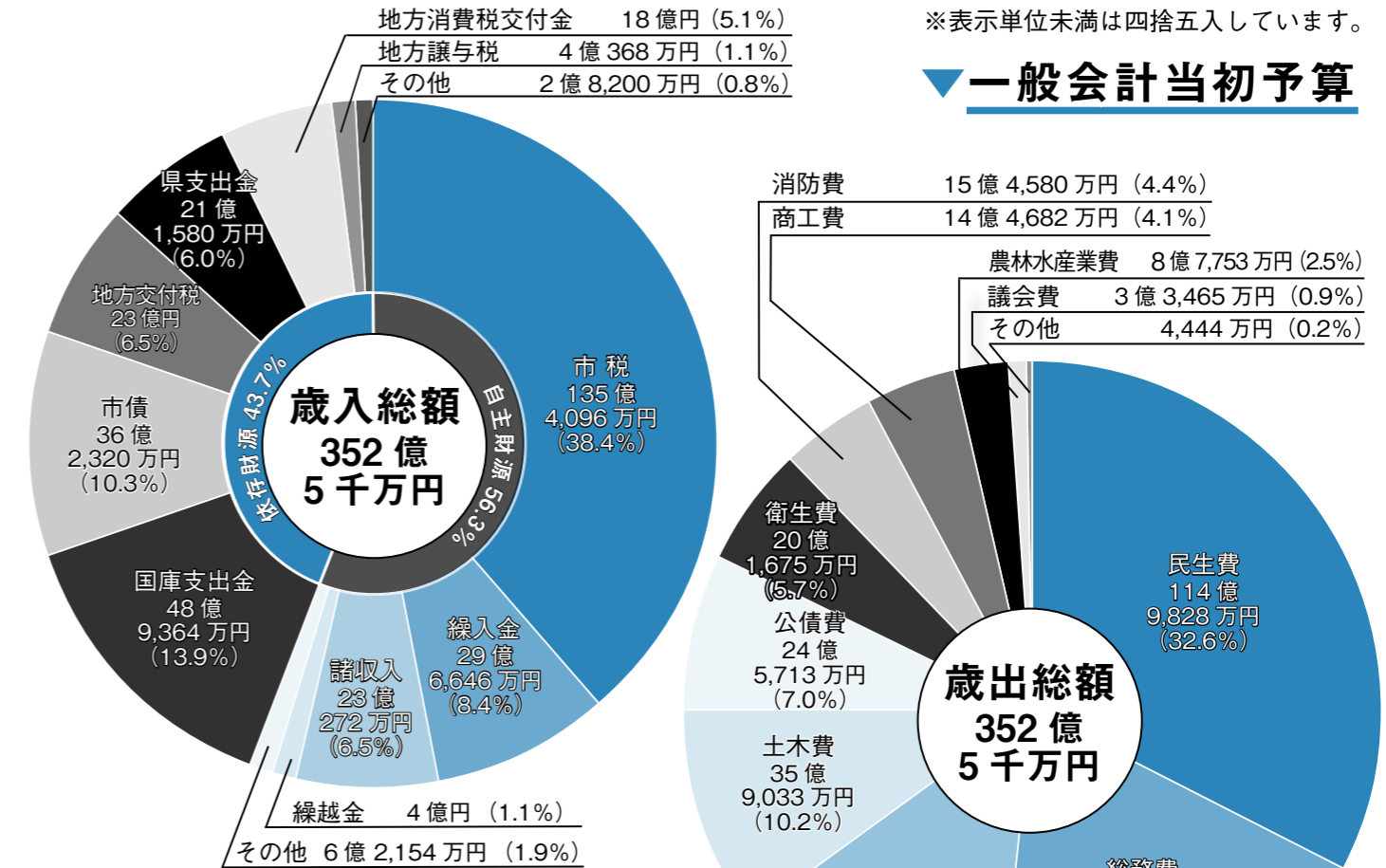
市や町などの財政上の能力を示す指数で、1を超えるか1に近いほど財政力がある。



会計別予算額

区分	令和2年度予算額	対前年度増減率
一般会計	352億5千万円	▲11.0%
特別会計	158億2,438万円	▲2.0%
内訳	国民健康保険	86億6,910万円 ▲5.2%
	後期高齢者医療	8億552万円 6.7%
	介護保険(保険事業勘定)	62億6,674万円 1.8%
	介護保険(介護サービス事業勘定)	1,522万円 6.5%
	休日夜間急患診療所	6,780万円 ▲0.3%
水道事業会計	23億7,711万円 0.9%	
下水道事業会計	38億7,281万円 46.4%	
内訳	公共下水道事業	31億4,389万円 46.6%
	農業集落排水事業	7億2,892万円 45.5%
	合計	573億2,430万円 ▲5.6%

※下水道事業会計…令和2年度より特別会計から公営企業会計へ移行



市の1年間の収入に当たるものを歳入、1年間の支出を歳出といいます。

用語解説

- 【歳入】
- 自主財源…市税や市の施設の使用料など、市で集めることのできる財源
  - 依存財源…国や県から一定の額を交付されたり、割り当てられたりする財源
  - 市税…市民税や固定資産税など、皆さまに納めていただく税金
  - 市債…国や県、金融機関などから借り入れるお金
  - 国庫・県支出金…社会保障や教育、公共事業など、国や県が使い道を決めて交付するお金
  - 地方交付税・地方消費税交付金・地方譲与税…所得税や消費税など国に納めた税金の中から、一定の基準で各地方自治体に配分されるお金

- 【歳出】
- 民生費…高齢者や障がい者、児童などの福祉全般に使うお金
  - 総務費…市役所の全般的な事務にかかるお金
  - 教育費…小・中学校、公民館、図書館など教育全般の運営にかかるお金
  - 土木費…道路、公園、河川、市営住宅などを整備・管理するお金
  - 公債費…市が借りたお金の返済金
  - 衛生費…予防接種や健康診査、ごみ処理などにかかるお金
  - 消防費…消防活動、消防施設の整備などのお金
  - 商工費…商工業の振興、観光事業などにかかるお金
  - 農林水産業費…農業や畜産業の振興のためのお金
  - 議会費…議会の運営にかかるお金